

DIGITAL COLOR SMART VIDEO MONITOR III

デジタルカラー・スマートビデオモニターⅢ



- このたびは“デジタルカラー・スマートビデオモニターⅢ”をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- 本製品は屋内専用となっております。屋外での使用（車内での使用を含む）はおやめください。

本製品は離れた場所からお子様のお部屋の様子を補助的に確認するための製品です。
本製品をご使用の際でも、必ず定期的にお子様の様子を直接ご確認ください。

もくじ

1.はじめに	1
2.取扱説明書の内容について	1
3.警告	1
4.安全上の注意	1
5.正しい使用方法	6
■主な便利機能とセット内容	7
■すぐに使える簡単セッティング	8
■親機／各部の名称	9
■子機／各部の名称	11
■親機を充電する	13
■子機を設置する	15
■ご使用前のテスト	17
■親機の操作方法	
●液晶画面のON/OFF	18
●カメラの切り替え	18
●スピーカーの音量調節	18
●呼びかけ機能の使い方	18
●ズーム機能の使い方	18
●ナイトビジョン	18
●MENUボタンの操作について	19
●画面の明るさ調節	19
●周波数の切り替え	19
●液晶画面のオフタイマーの設定	19
●子守歌の設定	19
●室温表示の選択	20
●室温アラーム温度域の設定	20
●室温アラームのON/OFF	20
●VOX機能の感度調節	20
■親機と子機のペアリンク設定	21
■故障かな?と思ったら ・ お手入れについて	22

安全のため必ずお守りください

安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。

この取扱説明書に記載の内容は、製品仕様等改良のため予定なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

1 はじめに

このたびは、デジタルカラー・スマートビデオモニターⅢをお買い上げいただきありがとうございます。実際にご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、本製品を正しくお使いください。誤った使用によって生じた損失ないし損害には、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

2 取扱説明書の内容について

この取扱説明書は、デジタルカラースマートビデオモニターⅢ(本書では「本製品」と呼びます)の特徴とともに、この本製品の初期設定、安全で正しい使用方法、メンテナンスに関する重要な説明などを記載しています。

取扱説明書は本製品の近くに保管して、本製品の操作、掃除を行なう人は、この取扱説明書を必ずお読みください。

この取扱説明書は大切に保管してください。

3 警告

⚠ 危険

この表示の欄は、「死亡や重傷などを負う危険が切迫して想定される」内容です。

⚠ 注意

この表示の欄は、「傷害や物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

4 安全上の注意

⚠ 危険

感電による致命傷の危険性

- 本製品を掃除する前に、スイッチを切って、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

電池の液漏れによる危険性

- 電池(乾電池または充電電池)から漏れた液によって、傷害(皮膚炎)または本製品の損傷を生じる恐れがあります。液漏れしている場合は手袋などを着用し安全に作業してください。
- 熱源に近づけたり直射日光の当たる場所では使用しないでください。
- 洗浄剤ないし溶剤は使用しないでください。ケースの損傷だけではなく、本製品にしみ込んで永久的な損傷を生じる恐れがあります。

安全のため必ずお守りください

安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。

4.1 感電の危険性

⚠ 危険

感電の危険性を避けるため、以下の安全注意に従ってください。

- 本製品の損傷を避けるため、本製品に付属のAC電源アダプター以外は決してご使用にならないでください。
- AC電源アダプターや、電源ケーブル、プラグが損傷した場合は、本製品を使用しないでください。
- AC電源アダプターのケースは開かないでください。感電や破損の危険性が生じます。
- 本製品に液体をかけたり、すき間に物を入れたりしないでください。感電する恐れがあり大変危険です。誤って液体や物が入った場合は、ただちにAC電源アダプターを抜いてください。
- 故障した場合や、雷雨時、または本製品を掃除する場合は、AC電源アダプターを抜いてください。
- 電源ケーブルの上に物を置かないでください。また高温の物やその他の危険箇所に接触したり挟まれたり、踏んでしまう可能性のある場所には設置しないでください。
- また、本製品を保管する場合は、ほごりの立たない場所に保管してください。

4.2 充電電池の取り扱い

⚠ 危険

充電電池の取り扱いを誤ると危険ですので、説明に従ってお使いください。

- 本製品に付属の充電電池以外は決してご使用にならないでください。
- 充電電池は正しい方向で親機にセットし、正しく接続してください。接続を間違えると、充電電池や本製品の損傷につながる場合があります。
- 充電電池を火の中に投入しないでください。爆発する恐れがあります。
- 付属の充電電池は専用充電電池です。それ以外の製品に使用しないでください。
- 充電電池をハンダ付けしないでください。
- 充電電池を分解、改造したり、コーティングを破らないでください。
- 充電電池のプラス(+)、マイナス(-)を針金等の金属で接続しない(端子をショートさせない)でください。
- 導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)と一緒に充電電池を持ち運んだり、保管したりしないでください。
- 子供の手が届くところとに充電電池を置かないでください。万が一、飲み込んだ場合は、すぐ医師の診察を受けてください。
- 長期間、本製品を使用しない場合は、充電電池を取り外してください。
- 充電電池が漏液したとき“液”が目に入ると危険です。失明のおそれがありますので、こすらず、すぐにきれいな水で十分に洗眼した後、直ちに医師の治療を受けてください。

安全のため必ずお守りください

安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。

4.1 感電の危険性

⚠ 危険

感電の危険性を避けるため、以下の安全注意に従ってください。

- 本製品の損傷を避けるため、本製品に付属のAC電源アダプター以外は決してご使用にならないでください。
- AC電源アダプターや、電源ケーブル、プラグが損傷した場合は、本製品を使用しないでください。
- AC電源アダプターのケースは開かないでください。感電や破損の危険性が生じます。
- 本製品に液体をかけたり、すき間に物を入れたりしないでください。感電する恐れがあり大変危険です。誤って液体や物が入った場合は、ただちにAC電源アダプターを抜いてください。
- 故障した場合や、雷雨時、または本製品を掃除する場合は、AC電源アダプターを抜いてください。
- 電源ケーブルの上に物を置かないでください。また高温の物やその他の危険箇所に接触したり挟まれたり、踏んでしまう可能性のある場所には設置しないでください。
- また、本製品を保管する場合は、ほごりの立たない場所に保管してください。

4.2 充電電池の取り扱い

⚠ 危険

充電電池の取り扱いを誤ると危険ですので、説明に従ってお使いください。

- 本製品に付属の充電電池以外は決してご使用にならないでください。
- 充電電池は正しい方向で親機にセットし、正しく接続してください。接続を間違えると、充電電池や本製品の損傷につながる場合があります。
- 充電電池を火の中に投入しないでください。爆発する恐れがあります。
- 付属の充電電池は専用充電電池です。それ以外の製品に使用しないでください。
- 充電電池をハンダ付けしないでください。
- 充電電池を分解、改造したり、コーティングを破らないでください。
- 充電電池のプラス(+)、マイナス(-)を針金等の金属で接続しない(端子をショートさせない)でください。
- 導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)と一緒に充電電池を持ち運んだり、保管したりしないでください。
- 子供の手が届くところとに充電電池を置かないでください。万が一、飲み込んだ場合は、すぐ医師の診察を受けてください。
- 長期間、本製品を使用しない場合は、充電電池を取り外してください。
- 充電電池が漏液したとき“液”が目に入ると危険です。失明のおそれがありますので、こすらず、すぐにきれいな水で十分に洗眼した後、直ちに医師の治療を受けてください。

安全のため必ずお守りください

安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。

- 分解、改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。(改造は法律により禁止されています)
- 開口部から金属類を差し込んだり、落としたりしないでください。もし、入った場合は、AC電源アダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。
- 風呂などの水場では使用しないでください。本製品は生活防水タイプではありません。内部に水などが入ったときはAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。
- 充電端子に水滴がついたまま充電しないでください。水滴がついたら乾いた布で拭き取ってください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。
- 長期間で使用にならない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、充電電池を抜いてください。火災、感電、故障の原因となります。
- 本製品の上や近くに水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると、火災、感電、故障の原因となります。
- 病院内などの使用を禁止された場所では、使用しないでください。電子機器や医療用機器に影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。
- 次のような場所で設置、使用しないでください。本製品の電波で、誤作動による事故の原因になることがあります。

■ 医療用電気機器に近い場所(手術室、集中治療室、CCU※など) ※CCU…冠状動脈疾患監視病室

■ 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器に近い場所

■ 心臓ペースメーカーの装着部位から約30cm以内の場所

■ 日本国外

4.5 傍受へのご注意

- 本製品は、デジタル信号を使用した盗聴防止機能がありますが、特殊な方法により、第三者が故意に傍受することが考えられます。

※傍受(ぼうじゅ)とは、無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

4.6 子機の使用範囲について

- 子機と親機が離れすぎると音声かとぎれたり、雑音が入ったりしますので、音声かとぎれない場所まで戻ってください。
- 親機および子機の準備のあと、実際に通話して、聞こえる範囲や雑音が入らない場所かどうかをご確認ください。
- 周囲の環境(壁、家具など)によっては使用範囲は狭くなり、声かとぎれます。その場合は、設置場所を変えてみてください。コンクリート壁、金属の扉、金属箔のついた断熱材、金属製の壁や家具は、電波をささぎり電波の届く距離を短くします。

4.7 雑音について

- 磁気や蛍光灯などの機器の影響を受けると通話中に声かとぎれたり、通話できなくなることがあります。
- 動きながら通話したり、近くを自動車やバイクが通ると声かとぎれたり雑音が入ることがあります。親機の設置場所を変えてください。
- テレビ、ラジオなどの電気機器に近いと、雑音や受信障害の原因になったり、特定チャンネルでテレビ画面が乱れることがあります。また、A V、O A 機器などに近いと影響を受け、正常に使用できない場合があります。

- ラジオ、テレビ、無線機器から3m以上離してください。雑音や映像の乱れの原因になります。なお受信感度が弱い場合には、さらに雑音がいさくなるまで離してください。
- 電子レンジなどを使用中に、近くで本製品の子機を使用すると、声かとぎれたり、使えなくなることがあります。充電器は電子レンジなどから離して設置し（目安約3m以上）、子機も電子レンジなどの近くで使わないでください。
- 親機や子機の近くに携帯電話の充電器やAC電源アダプターを置くと、声かとぎれたりすることがあります。携帯電話の充電器やAC電源アダプターを本製品から離してください。また携帯電話の充電器用AC電源アダプターは本製品の親機や充電器のAC電源アダプターと別の電源コンセントに接続してください。
- 補聴器をお使いの場合、補聴器の種類によっては通話中に雑音が入ることがあります。
- 無線LAN機器を使用している環境で本製品を使うと、声かとぎれたり、無線LAN機器の動作に影響を与えることがあります。本製品を、無線LAN等からなるべく離してご使用ください。
- その他、以下の機器でも、2.4GHzの周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、声かとぎれたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。なるべく、設置場所や使用場所を離してください。

- 火災報知器
- 工場や倉庫などの物流管理システム
- 自動ドア
- 自動制御機器
- アマチュア無線局
- ワイヤレスAV機器
- ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- 鉄道車両や緊急車両の識別システム
- その他、Bluetooth™対応機器や VICS（道路交通情報通信システム）など

4.8 電波に関するご注意

- 本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の生産ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、混信回避のためのパーテーション設置や設置場所の移動を行い、互いに干渉がおきないようにしてください。
- その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社へお問い合わせください。

5 正しい使用方法

- 本製品は、お子さまを見守るサポートを目的とし、家庭内での私的な使用のみを対象としています。これ以外の目的では決してご使用にならないでください。
- ご使用になる場合は必ず、この取扱説明書の説明に従ってください。

主な便利機能とセット内容

2WAY 双方向 通信

呼びかけ機能
親機のボタンを押すだけで、お子さまに話しかけることができます。



18 ページ

暗くても ナイト ビジョン

お部屋が暗くなっても赤外線センサーのはたらきで、お子さまの様子を確認することができます。(自動機能)



18 ページ

デジタル ZOOM 機能

赤ちゃんの表情まで確認できる 2 倍ズームアップ機能を搭載しています。



18 ページ

リモート 子守歌

子守歌を 9 曲内蔵し、親機から選曲・ON/OFF の操作ができます。



19 ページ

VOX 音認識

感知音量 レベル表示

設定音量以上の音を感知して受信を始める機能を搭載し、感知音量をレベルバーで自動表示します。



19 ページ

室温 モニター

高温 アラーム 低温

子機のある室温を常に表示し、設定温度を超えるとお知らせするアラーム機能も搭載しています。



20 ページ

セット内容 ※すべてのパーツがそろっていることをご確認ください。

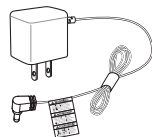
●取扱説明書×1



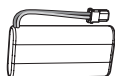
●親機×1



●子機×1

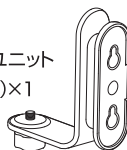


●AC電源アダプター×2



●充電電池(親機用)×1

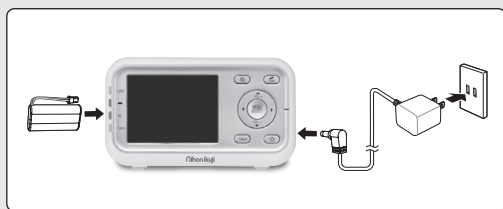
●壁掛けユニット
(子機用)×1



●木ネジ×2

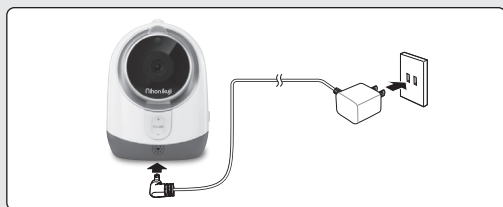
すぐに使える 簡単セッティング

1



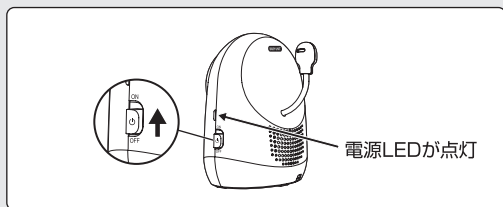
親機に充電電池をセットし、
AC電源アダプターの
プラグを差し込み
コンセントに接続する。

2



子機にAC電源アダプターの
プラグを差し込み
コンセントに接続する。

3



子機の電源スイッチを
〈ON〉にする。

4



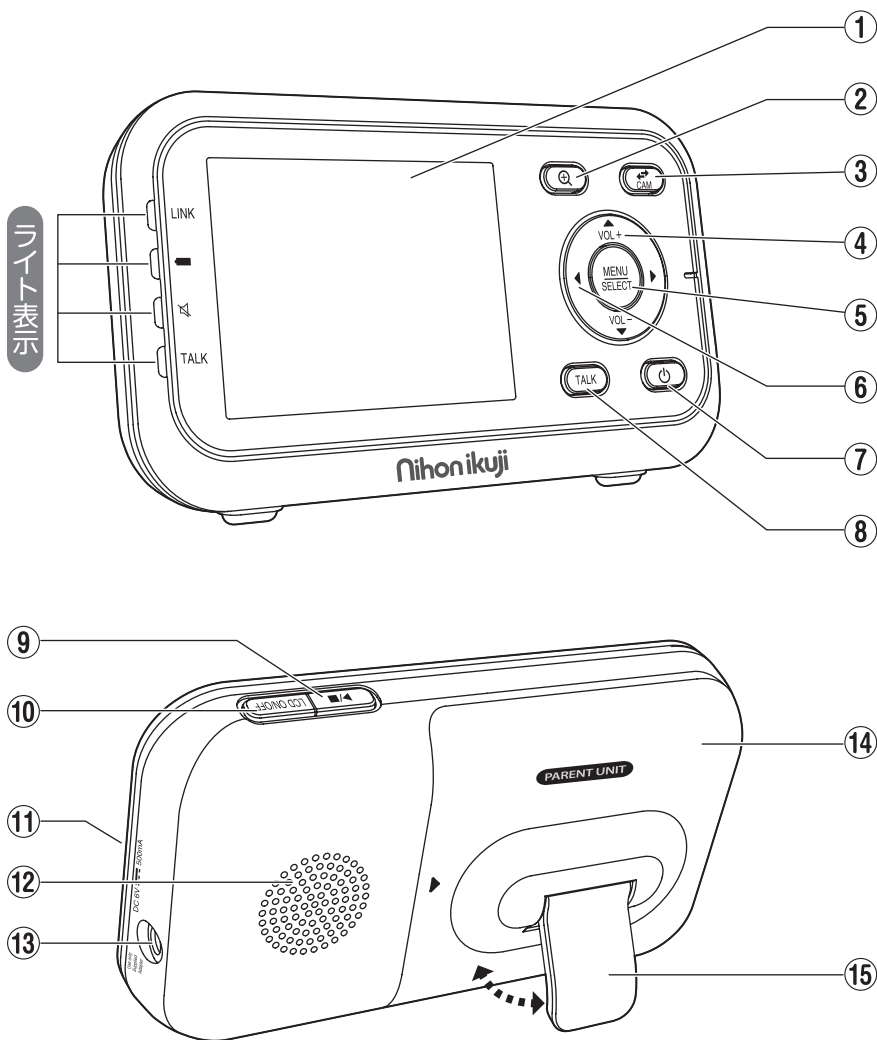
親機の電源ボタン  を
長押しする。

5



親機にカメラ映像が映ります。
子機の位置を調節します。

親機／各部の名称



- 電源：付属専用充電電池(3.6V NiMH)、AC アダプター
 - 製品サイズ：約幅 124.3×奥行き 32.5×高さ 72.9mm
 - 重量：約 119.9g(充電電池、AC アダプター除く)
 - 使用周波数：2.4GHz のホッピング方式
 - 通信可能距離：[屋外]最大約 300m [室内]約 50m
- ※ご使用になる環境条件や、障害物(壁・ドア・その他)の有無によって通信距離は変わります。
- 動作保証使用環境：[温度]0℃～40℃ [湿度]30%～80%
 - AC アダプター仕様：[入力]100-240V～50/60Hz 200-300mA [出力]6V DC/500mA
 - 液晶サイズ：2.8 インチ

①	液晶ディスプレイ	
②	🔍 ズームボタン ：映像確認時に一度押すと拡大、もう一度押すと通常モードに切り替わります。	
③	📷 カメラ切替ボタン ：子機を複数台使用しているときにカメラ映像を切り替えます。	
④	▲ VOL+	●スピーカーの音量を上げます。 ●メニュー画面使用時に画面上方に移動したり、サブメニューを開きます。 ●ズーム機能使用時に、長押しするとズーム画面の上方に移動します。
	VOL- ▼	●スピーカーの音量を下げます。 ●メニュー画面使用時に画面下方に移動します。 ●ズーム機能使用時に、長押しするとズーム画面の下方に移動します。
⑤	MENU SELECT	メニュー／セレクトボタン ●メニュー画面を開いたり、閉じたりできます。 ●サブメニュー使用時に、アイテムを選択したり、設定を保存するときに使用します。
⑥	◀	●メニュー画面使用時に左側に表示されているアイテムを選択したり、サブメニュー（あった場合）を開きます。 ●ズーム機能使用時に、長押しするとズーム画面の左側に移動します。
	▶	●メニュー画面使用時に右側に表示されているアイテムを選択したり、サブメニュー画面を閉じるときに使用します。 ●ズーム機能使用時に、長押しするとズーム画面の右側に移動します。
⑦	🔌 電源 ON/OFF ボタン ：長押しすると電源が入り、もう一度長押しすると電源が切れます。	
⑧	TALK トークボタン ：ボタンを押しながら、赤ちゃんに声をかけることができます。	
⑨	▶/■ 子守歌の再生・停止ボタン ：設定した子守歌の再生・停止ができます。	
⑩	LCD ON/OFF 液晶画面ON/OFF ボタン ：液晶画面を点けたり消したりできます。	
⑪	マイク	
⑫	スピーカー	
⑬	電源アダプタープラグ差し込み口	
⑭	充電電池カバー	
⑮	スタンド：可動式で折りたためます。	

ライト表示

LINK 子機とのリンクが良好なときは点灯。リンクが切れたり、リンク状態が悪いと点滅します。



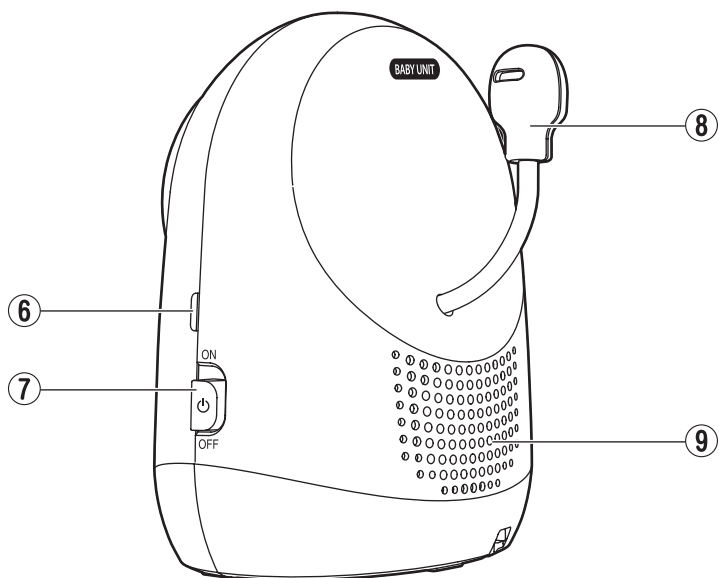
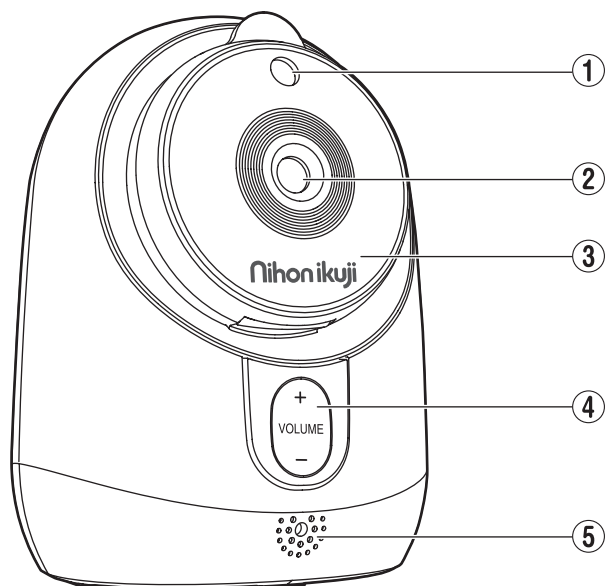
AC アダプターが接続されているとき、もしくは充電電池を充電しているときに点灯。
 充電電池の残量が少なく、充電が必要な状態になると点滅します。
 ※AC アダプターが接続されていないときは消灯します。

TALK 親機から子機に話しかけているときに点灯します。

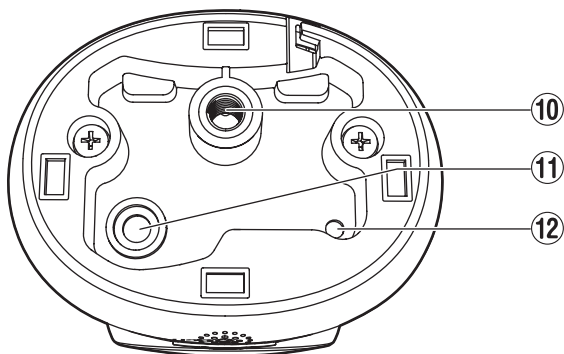


親機のスピーカー音量がオフになっているときに点灯します。

子機／各部の名称



①	ライトセンサー：お部屋の明るさを感知、自動的にナイトビジョン機能を ON にします。
②	カメラレンズ：お子さまの方に向けて設置してください。
③	赤外線 LED センサー：お部屋が暗くなってもお子さまの様子を確認することができます。
④	音量調節ボタン：スピーカーの音量を＋／－で調節します。
⑤	マイク：お子さまのお部屋の音をひろいます。
⑥	電源／リンク ライト表示 ●電源 ON の状態で、親機とのリンクが良好なときは点灯します。 ●子機の映像が受信できないとき、または親機とのリンクが途切れたら点滅します。 ※電源が OFF のときは消灯します。
⑦	電源スイッチ：スライドすることで電源の ON/OFF ができます。
⑧	温度センサー：お子さまの室温を測定し、親機の液晶画面に表示します。
⑨	スピーカー
⑩	固定用ネジ穴：壁掛けユニットで子機を固定する際に使用します。
⑪	電源アダプタープラグ差し込み口
⑫	ペアリンクボタン：リンク切れ・子機増設の際に使用します。(初期設定ではペアリンク済み)



- 電源：AC アダプター
 - 製品サイズ：約幅 75.0×奥行き 55.6×高さ 96.4mm
 - 重量：約 129.9g (AC アダプターを除く)
 - 使用周波数：2.4GHz のホッピング方式
 - 通信可能距離：[屋外] 最大約 300m [室内] 約 50m
- ※ご使用になる環境条件や、障害物(壁・ドア・その他)の有無によって通信距離は変わります。
- 動作保証使用環境：[温度] 0℃～40℃ [湿度] 30%～80%
 - AC アダプター仕様：[入力] 100-240V～50/60Hz 200-300mA [出力] 6V DC/500mA
 - 使用可能範囲：約 3m 以内

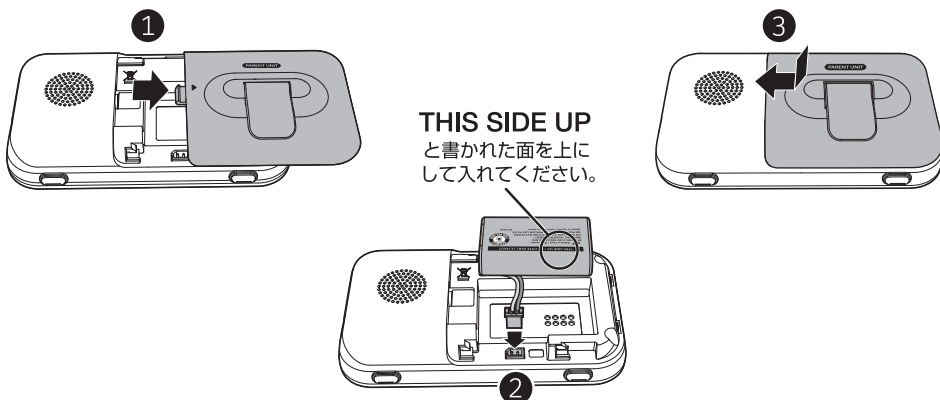
親機を充電する

充電電池を親機にセットします

※必ず付属の充電電池をご使用ください。

- ①親機背面の充電電池カバーをスライドして取り外します。
 - ②充電電池を図の向きにセットし、コネクタに充電電池のプラグを差し込みます。
 - ③カバーを元に戻します。
- ※プラグコード、充電電池のコーティングを傷つけないようにご注意ください。

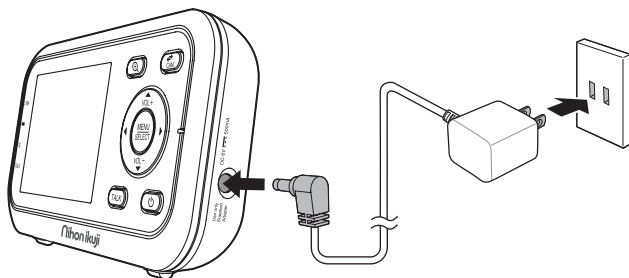
⚠ 充電電池をセット・交換する際は、必ず AC 電源アダプターを抜いてから行なってください。



親機を充電します

※必ず付属の AC 電源アダプターをご使用ください。

- AC電源アダプターのプラグを親機側面の差し込み口に最後までしっかりと差し込み、コンセントに接続すると充電が開始されます。



- ※充電電池をセットせずに、上図と同様にAC電源アダプターをつなぐだけでもご使用いただけます。
- ※AC電源アダプターを外すと電源が切れますので、充電電池をセットすることをおすすめします。

**⚠ ご家庭の100Vのコンセントでご使用ください。
付属のAC電源アダプター以外はご使用にならないでください。**

充電状態と充電電池の残量表示について

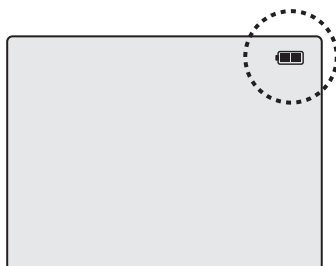
- 充電電池を初めてセットしたとき、また電池残量が0になったときは、親機の電源が自動的に入ります。
- 初期状態から充電電池を満充電するには約11時間かかります。親機の電源が入った状態では充電に時間がかかりますので、充電時間を短縮するには親機の電源をお切りください。

※ 充電電池の満充電からの連続使用時間は、音量や使い方、電池の使用期間により異なります。

液晶画面に表示される電池マークで、
充電状態や電池残量が確認できます。
(以下の表をご覧ください)



充電中は図のようなマークの変化で表示されます。



電池マーク表示	充電電池の状態	対処方法
● 電池マークが表示されず、が表示されている。	● 充電電池がセットされておらず、AC電源のみで起動している。 ● または充電電池が正しくセットされていない。	● 充電電池を正しくセットします。 ● 最低でも30分は中断なしで充電する。
● 電池残量が少ないマークが表示され、親機側面のライトが点滅している。	● 電池残量が非常に少なくなっているため、残りの使用可能時間が短い。	● 最低でも30分は中断なしで充電する。
● 電池マークが表示されている。	● 充電電池は十分に充電されています。	● 満充電された状態を保つために、使用していないときはAC電源アダプターを接続する。

⚠ 充電に関する注意

- 充電電池が完全に消耗しているときは、AC電源アダプターをコンセントにつないでも液晶画面がすぐに表示されない場合があります。そのときは、そのまましばらくお待ちください。
- 本製品は充電し続けても故障することはありません。

子機を設置する

子機を設置する

- 子機をテーブル等に置くか、壁掛けユニットでお部屋の適切な壁面に、設置してください。
 - 子機はお子さまから約1m～3m以内を目安に設置してください。
- ※3mを超えると、お子さまの様子を画像で確認しづらくなります。

被写体から
約1m～3m
以内に設置

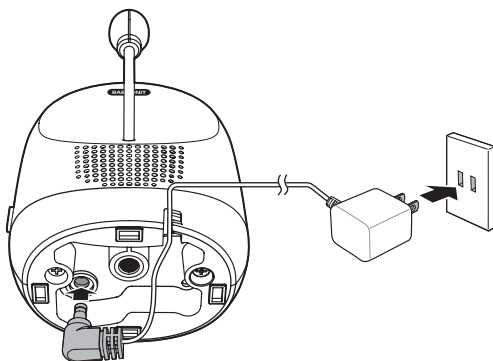


⚠ 危険 電源コードによる窒息事故のおそれがあります。子機・電源コード・ACアダプターは、お子さまの手が届かないところに設置してください。

AC電源アダプターを接続する ※必ず付属のAC電源アダプターをご使用ください。

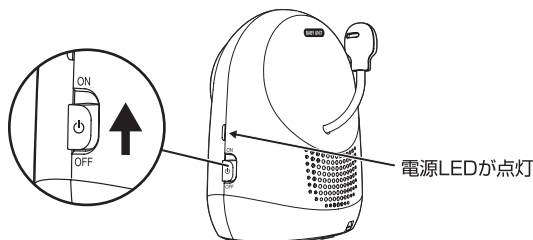
- AC電源アダプターのプラグを、子機底面の差し込み口に最後までしっかりと差し込み、コンセントに接続します。

⚠ ご家庭の100Vのコンセントで、ご使用ください。
付属のAC電源アダプター以外
はご使用にならないでください。



子機の電源を ON にする

- ① 図のように、スイッチを ON の位置にスライドして電源を入れます。
 - ② 電源 LED が点灯します。
- ※電源を切る時は、スイッチを OFF の位置にスライドします。



壁掛けユニットの取り付け方

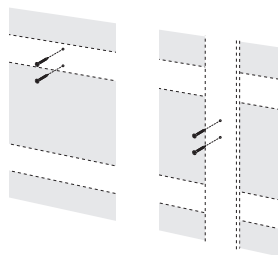
取り付け前に、必ず壁面の強度を確認してください。

! 壁掛けユニットは、必ず丈夫な柱や桟のある所にネジ留めしてください。

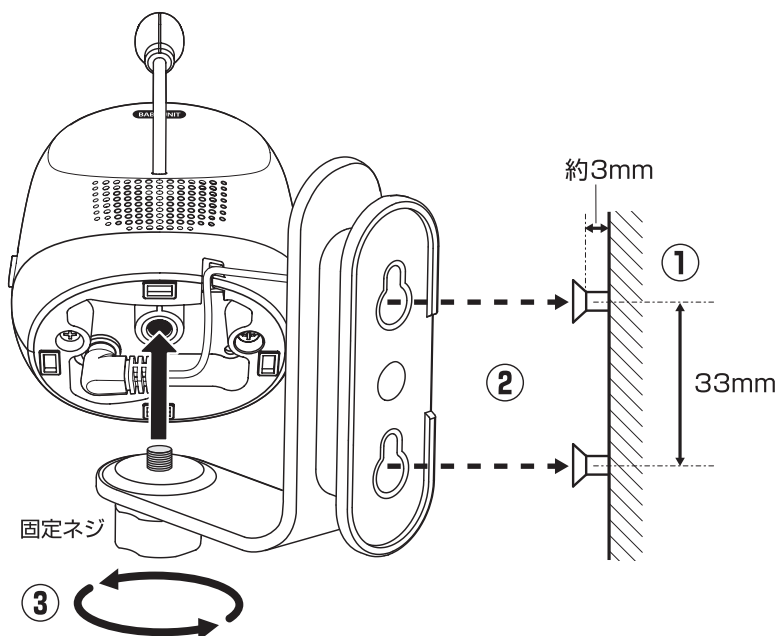
柱や桟が見えないクロス貼りなどのボード壁の場合は、柱や桟の位置を確かめたうえで、ユニットの取り付け位置を決めてください。

※隠れた柱や桟は、木づちなどで軽く壁をたたいて探します。

※探しにくい場合は、市販の桟探知機をお使いいただくか、お近くの工務店にご相談ください。



- ①設置位置に 33mmの間隔で付属の木ネジを 2 本取り付けます。
※最後までねじ込まずに、約3mm程度ネジの頭を出しておきます。
- ②壁掛けユニットのネジ穴を木ネジに引っ掛けて少し下げて固定します。
- ③子機底面のネジ穴を壁掛けユニットの固定ネジに合わせてセットし、ネジをしっかりと締めて子機を固定してください。



ご使用前のテスト

子機の電源を ON にする

- 側面の電源スイッチをスライドして電源を入れます。電源ライトが点灯します。

親機の電源を ON にする

-  ボタンを長押しすると電源が ON になり、液晶画面がつきます。

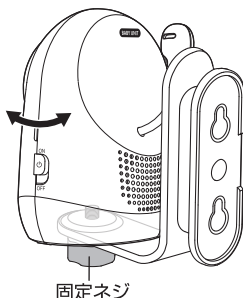
日本育児のロゴマークが
液晶画面に一度現れます



- ボタンをもう一度長押しすると電源が OFF になります。

子機からの映像を確認する

- 親機に映る子機からの映像を見ながら、子機を設置する位置やカメラの角度等を調節してください。



<壁掛けユニット>をご使用の場合

- 左右角度の微調節
固定ネジを少しゆるめ、左右の角度を微調節し、再びしっかりとネジを締めて固定してください。
- 上下角度の調節
カメラの角度で調節してください。

子機からの音声を確認する

- 子機のマイクに向かって話しかけると、親機から音声が流れます。
※子機からの音声が聞こえにくい場合は、親機の音量を上げてください。

もし、子機からの映像が映らない時は…

- ① 親機・子機のいずれか、あるいは両方の電源が入っていない可能性があります。
 - ② 親機の液晶画面が OFF になっている可能性があります。
 - ③ 親機に  マークが表示される場合は、子機とのペアリングが切れています。
- ※22 ページの『故障かなと思ったら』をご参照ください。

親機 の 操作 方法

液晶画面・音声の ON/OFF

- LCD ON/OFF ボタンを押すと液晶画面と音が消え、もう一度押すと再起動します。
※VOX 機能の設定音量を超えると再起動します。

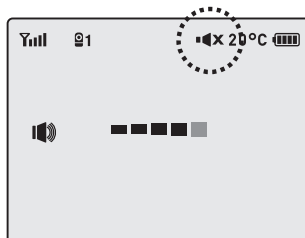
カメラの切り替え

※子機を増設した場合

- CAM ボタンを押すと子機カメラの映像を切り替えることができます。
※ボタンを押すごとにカメラが切り替わります。
2台の場合 → CAM1→CAM2→PATROL(巡視) →
※子機は最大4台まで使用できます。

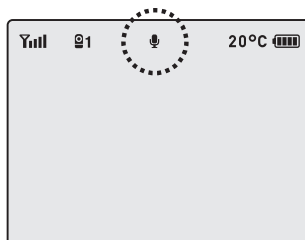
スピーカーの音量調節

- 1 VOL+ VOL- どちらかのボタンを押すと、画面に ■■■■■ マークが表示されます。(OFF・5 段階)
- 2 VOL+ VOL- ボタンを押して音量を調節します。
(約5 秒で表示が消えて設定が終了します)
※音量を OFF にすると、画面に ■■x が表示され、 ライトが点灯し、子機が音を感じても親機には聞こえません。



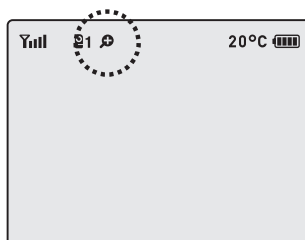
呼びかけ機能の使い方

- 1 TALK ボタンを押すと、側面の TALK ライトが点灯し画面に  マークが表示されます。
- 2 ボタンを押したままでマイクに話しかけてください。
※TALK ボタンから手を離すと呼び掛けを終了します。
(TALK ライトが消灯し、 マークが消えます)
※TALK の音量は、子機の音量 + - ボタンで調節します。



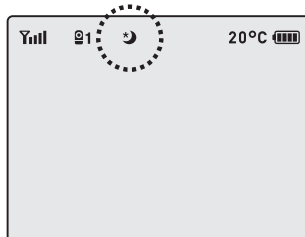
ズーム機能の使い方

- 1  ボタンを押すと画面に  マークが表示され、映像が2 倍にズームアップします。
- 2     ボタンを長押しすると、映像を上下・左右に移動させることができます。
※もう一度  ボタンを押すと通常表示に戻ります。

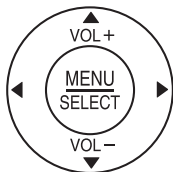


ナイトビジョン(自動機能)

- 撮影場所が暗くなると自動的にナイトビジョン機能が ON になり、お部屋が暗くてもお子さまの状態が確認できます。画面には  マークが表示されます。
※手動で ON/OFF することはできません。



各メニューの設定方法



MENU ボタンの操作について

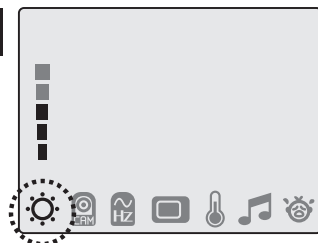
- 中央の MENU ボタンを押すと画面下部に 7つのメニューマークが表示されます。
- 上下左右の▲マークでサブメニューや機能を選択し、MENU マークで決定します。

※操作は親機が待機状態に行なってください。



画面の明るさ調節

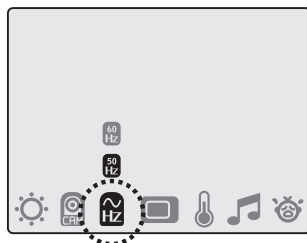
- 1 ◀ ▶ ボタンで ☀ マークを選択 → ▲ を押す。
- 2 ▲ ▼ ボタンでご希望の明るさを選択 → MENU ボタンを押すと設定が完了します。



周波数の切り替え(50Hz/60Hz)

- 1 ◀ ▶ ボタンで ~ Hz マークを選択 → ▲ を押す。
- 2 ▲ ▼ ボタンでご使用される地域の周波数 50 Hz か 60 Hz を選択 → MENU ボタンを押すと設定が完了します。

※故障の原因となる場合がありますので必ず切り替えてください。

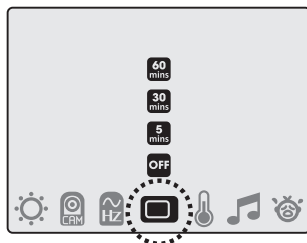


液晶画面のOFFタイマー

- 1 ◀ ▶ ボタンで [] マークを選択 → ▲ を押す。
- 2 ▲ ▼ ボタンでご希望の切り時間 5 mins 30 mins 60 mins を選択 → MENU ボタンを押すとタイマー設定が完了します。

※OFFタイマーを解除する場合は OFF を選択します。

※VOX機能の設定音量を超えると再起動します。



子守歌の設定

- 1 ◀ ▶ ボタンで 🎵 マークを選択 → ▲ を押します。
- 2 ▲ ▼ ボタンでご希望の曲番号を選択 → MENU ボタンを押すと曲の設定が完了します。

1 マイ・ボニー 2 ちっちゃなクモさん 3 ホットクロスバン 4 おやすみ赤ちゃん
5 ブラームスの子守歌 6 ホワイトノイズ 7 クリケット 8 ストリーム 9 ハートビート

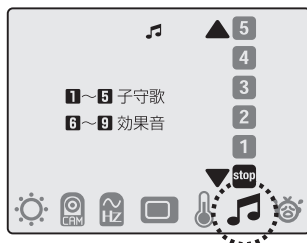
- 3 子守歌の再生・停止は親機上部の ▶/■ ボタンで行ないます。

※曲は繰り返し流れ、再生中は画面に 🎵 マークが表示されます。

※子守歌の音量は、子機の音量 + ー ボタンで調節します。

※子守歌の設定を解除する場合は、stop を選択し MENU ボタンを押します。

※TALK 機能を使用すると子守歌は自動的に停止します。

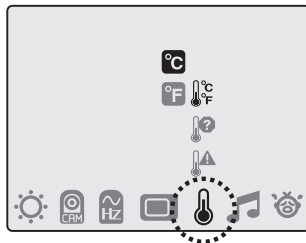




マークの設定方法は 21 ページをご参照ください。

室温表示の選択

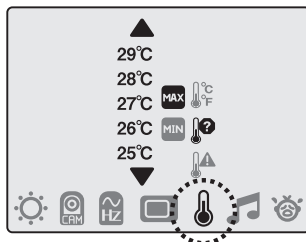
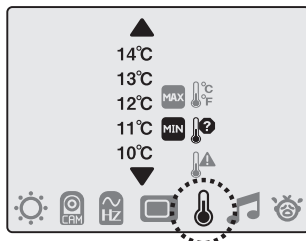
- 1 ◀ ▶ ボタンで マークを選択 → ▲ を押す。
- 2 ▲ ▼ ボタンで を選択 → ◀ ボタンを押す。
- 3 ▲ ▼ ボタンで を選択 → MENU ボタンを押すと温度表示が確定します。



室温アラーム温度域の設定

(設定温度になると警告音と表示でお知らせ)

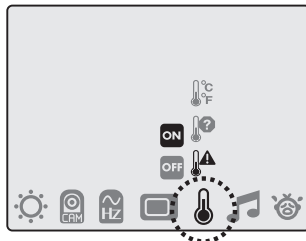
- 1 ◀ ▶ ボタンで マークを選択 → ▲ を押す。
- 2 ▲ ▼ ボタンで を選択 → ◀ ボタンを押す。
- 3 ▲ ▼ ボタンで を選択 → ◀ ボタンを押す。
- 4 ▲ ▼ ボタンでご希望の最低温度を選択 → MENU ボタンを押して決定します。
- 5 続いて も同様に最高温度を選択し決定します。



最低温度 最高温度
選択可能な温度範囲 10℃～24℃ 25℃～39℃

室温アラームの ON/OFF

- 1 ◀ ▶ ボタンで マークを選択 → ▲ を押す。
- 2 ▲ ▼ ボタンで を選択 → ◀ ボタンを押す。
- 3 ▲ ▼ ボタンで を選択 → MENU ボタンを押すとアラームが ON になります。
※アラームを解除する場合は を選択します。



VOX 機能の感度調節

- 1 ◀ ▶ ボタンで マークを選択 → ▲ を押す。
- 2 ▲ ▼ ボタンでご希望の感度を選択 → MENU ボタンを押すと設定が完了します。

※レベルを高くするほど感度が良くなり、より小さな音を子機が感知して、親機に映像と音声流れます。



親機と子機のペアリンク設定

- 親機・子機共に電源が入った状態で、親機画面に  マークが表示される場合はペアリンクが切れています。以下の手順でペアリンクの再設定をしてください。
- ※親機と子機は初期設定の段階でペアリンクされています。

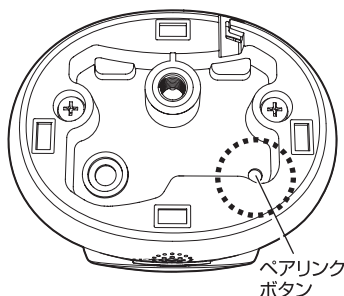
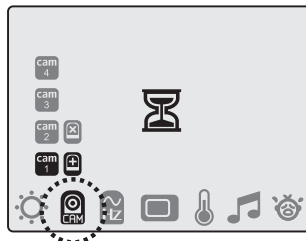
ペアリンクの再設定

親機が待機状態に操作

- 1 MENU ボタンを押すとメニューが表示されます。
- 2 ◀ ▶ ボタンで  マークを選択→▲を押す。
- 3 ▲ ▼ ボタンで  マークを選択→◀を押す。
- 4 ▲ ▼ ボタンで  (カメラ 1) を選択→MENU ボタンを押すと  マークが画面に表示されます。

約 20 秒以内にペアリンクボタンを押してください

- 5 子機の底面にあるペアリンクボタンを、先の細いもの(ペンなど)を使用して押します。
- 6 ペアリンク構築中は子機の電源ライトが点滅し、ペアリンクが完了すると親機の画面に  マークが表示され、子機からの映像が親機に映し出されます。

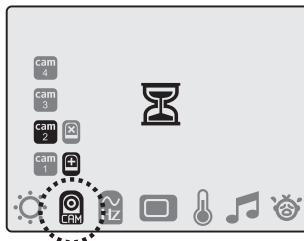


子機を増設した場合のペアリンク設定 (最大 4 台まで子機を設置できます)

ペアリンクの追加設定

親機が待機状態に操作

- 1 MENU ボタンを押すとメニューが表示されます。
- 2 ◀ ▶ ボタンで  マークを選択→▲を押す。
- 3 ◀ ▶ ボタンで  マークを選択→◀を押す。
- 4 ▲ ▼ ボタンで  (カメラ 2) を選択→MENU ボタンを押すと  マークが画面に表示されます。
- 5 ペアリンクの再設定の方法と同様に、約 20 秒以内に、子機底面のペアリンクボタンを押します。
- 6 ペアリンクが完了すると親機の画面に  マークが表示され、増設した子機からの映像が親機に映し出されます。



※子機を3台・4台と増設する場合も、上記の方法でペアリンクを追加設定してください。

※メニュー画面に表示される  マークは強制的にペアリンクを切る場合に使用します。

ペアリンクを切りたいカメラ番号を選択→MENUでYesを選択するとリンクが切れます。

※子機増設後の使用方法は、18ページの「親機の操作方法」をご参照ください。

故障かな?と思ったら

問題点	解決策
機器が動作しない	・親機、子機の電源スイッチがON になっているか確認してください。(親機10p、子機12p) ・充電電池を交換してみてください。(13p) ・電源プラグの接続を確認してください。(13~15p)
親機が受信しない	・親機と子機のペアリンク設定を確認してください。(21p) ・親機と子機の距離を近づけてみてください。(17p)
音声、画像が途切れる	・親機と子機の距離を確認してください。(17p) ・充電電池の残量を確認してください。(14p) ・他の2.4GHz 帯のワイヤレス機器と出来るだけ離してご使用ください。
キーとハウリング音が鳴る	・親機と子機の距離を離してください。 ・音量レベルを下げてください。(18p)
雑音が聞こえる	・充電電池の残量を確認してください。(14p)
画像は表示されるが、音声聞こえない	・音量レベルを上げてください。(18p)
画像が白黒になっている	・お子様のお部屋の明るさを確認してください。
充電電池が充電されない	・電源プラグがコンセントに差し込まれているか、確認してください。(13~15p) ・電池ボックス内のコネクタに充電電池のプラグが正しく差し込まれているか確認してください。(13p) ・電源プラグの接続を確認してください。(13p)

機器のお手入れ

- 電源を切ってから、ほこり等のついていない、きれいな布でふいてください。
- 洗剤や溶剤などを使用しないでください。

充電電池の保管

長期間ご使用にならない場合は、充電電池を使い切った状態になるまで使用し、本体から取り外して保管してください。高温・多湿の場所は避けて、必ず端子部分を絶縁した上で金属などの不燃物の箱に入れて保管してください。また、長期間保管すると十分に充電されなくなったり、自己放電により過放電状態になる場合がありますので、定期的に電池の電圧を確認する事をお勧めいたします。

電池の処分

ご不要になった充電電池は、一般のゴミと一緒に捨てないでください。電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

この商品は細心の注意をもとに製造されておりますが、
万が一商品に欠陥があった場合は、ただちに使用を中止し当社までご連絡ください。

保証について

- 保証書は(株)日本育児または、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載事項をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

中古市場で購入したもの、もしくは未使用
でない譲渡品は、保証対象外になります。

生産物賠償責任保険について

当社はデジタルカラー・スマートビデオモニターⅢを安心して
お使いいただけるように、品質については細心の配慮をい
たしております。この取扱説明書に従って正しく取り付け、
正しい方法で使いになったにもかかわらず、製品の欠陥
により、怪我を負ったり財物が破損した場合は、その損害を
補償する為に保険会社と「生産物賠償責任保険」の契約を結
んでおります。事故が発生した場合は、ただちに当社までご
連絡ください。

- ご注意：この制度は、傷害などの身体的な損害と財物の破損に
ついてのみ補償するもので、製品の品質について保証
するものではありません。

保 証 書

本製品は当社の厳密な品質検査に合格したものであり、その品質を保証いたします。お買い上げ日より1年以内に取扱
説明書の注意書にしたがって、正常な使用状態で使用して故障した場合には、下記の保証規定により無償修理いたします。

保 証 規 定

- 1.保証期間はお買い上げ日より1年間です。
- 2.修理は当社、またはお買い上げの販売店にて受け付け
ます。
- 3.修理の際は必ず保証書、領収書、レシート等(購入年月
日・購入店・購入製品・購入者名が分かるもの)を提示下
さい。提示のない場合は有料となります。
- 4.お買い上げ年月日、お客様の氏名、住所、販売店名
のご記入がない場合、またはそれらを訂正した場合は
無効となります。
- 5.本保証書は再発行致しません。大切に保存して下さい。
- 6.本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 7.充電電池等の消耗品、ACアダプターは保証対象外です。
- 8.次のような場合には保証対象外となり、保証期間内
でも有料となります。
 - 使用法の誤り、または乱用による故障。
 - 不当な修理、改造、分解掃除等による故障。
 - 天災、火災による故障及び損傷。
 - 水濡れ、水没による故障。
 - 樹脂部品の紫外線等による自然劣化・変色は保証対
象外です。
- 9.保証対象外の修理品の運賃等、諸掛り費用はお客様に
てご負担願います。

品名	デジタルカラー スマートビデオモニターⅢ	保証 期間	1年	住 所
お買い上げ日	年 月 日			店 名
ご住所	見 本			
お客様 ご芳名				
				TEL

- ご提供いただいた個人情報は、保証書に基づくアフターサービスのために使用し、その他の目的に使用することは一切ございません。

本製品に関するご意見・ご質問がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。



輸入販売元

株式会社 日本育児

本 社

東京営業所

〒541-0059

大阪市中央区博労町3-6-1

TEL.06-6251-7420

〒103-0025

東京都中央区日本橋茅場町2-3-6

TEL.03-6231-0926